わたしはぶどうの木、
　あなたがたはその枝である。
人がわたしにつながっており、
　わたしもその人につながっていれば、
その人は豊かに実を結ぶ。
　～ヨハネによる福音書15：5－9～

shalom
～聖愛中学校通信～

第8号 2021.6.15（火）発行
文責　松野

shalom（シャローム）は「平和」を意味するヘブライ語。
「こんにちは」「さよなら」の挨拶として使われています。

ぶどうのお菓子でわたしを養い りんごで力づけてください。わたしは恋に病んでいますから。　旧約聖書　雅歌2：5

ひょっとすると、これは新しいビジネスチャンスの宝庫かもしれません！

みなさんはシティポップをご存じですか？これは70～80年代の日本で流行したポピュラー音楽（当時の呼称はニューミュージック）の1つで、都会的に洗練された曲調が特徴です。今このシティポップが海外の若者を中心にスゴいことになっています。きっかけは、Night Tempo（ナイト・テンポ）という韓国人プロデューサーがリリースした「昭和グルーヴ」に収録された竹内まりやの「Plastic Love」ですが、さらにこのブームに拍車をかけたのがインドネシアの女性シンガー、レイニッチが配信した松原みきのデビュー曲「真夜中のドア～stay with me」のカバー動画です。この曲が発売されたのは、私が高1だった1979年ですが、時代がこの曲について行けなかったのか、当時は大ヒットとまではいきませんでした。松原さんは44才の若さでこの世を去ってしまいましたが、発売から40年以上たった今、この曲が日本のシティポップ現象を世界中に巻き起こしたのです。私がお勧めするシティポップ、是非、You Tubeでお聴きください。

◇大貫妙子（おおぬき たえこ）『SUNSHOWER(サンシャワー）』

1977年発売当時の流れだったフュージョンなどを全面的に取り入れたシティポップを代表する名作で、最近では海外でその人気が高まっています。個人的には「シニフィエ」に収録された「夏に恋する女たち」が大好きです。大貫妙子は、1973年に山下達郎らとともにシュガー・ベイブを結成しましたが、当時は彼らが目指すサウンドは理解されず、知る人ぞ知るバンドのまま解散しました。シュガー・ベイブの曲では「ダウンタウン」が有名です。

◇大瀧詠一（おおたき えいいち）『A LONG VACATION（ロング・バケーション）』

「君は天然色」「カナリア諸島にて」「恋するカレン」「さらばシベリア鉄道」など、大瀧詠一の名前は知らなくても一度は聴いたことのある名曲が多数収録されている名作中の名作。ジャケットのトロピカルでクリアな風景イラストは、私が大好きな永井博による作品。タイトルから想像できるように夏の空気感が大きな特徴ですが、ただ陽気な夏というわけではなく、哀愁や冬の情景が感じられるこのアルバムは、色あせない楽曲ばかりでドライブに欠かせません。

◇松任谷由実（まつとうや ゆみ）『PEARL PIERCE(パール・ピアス）』

愛称はユーミン。「やさしさに包まれたなら」「中央フリーウエイ」「ひこうき雲」などフォークやポップス、ロックなどをベースにした独特なサウンドが注目されがちですが、何と言ってもユーミンの魅力は歌詞にあります。聴く者を物語の主人公にさせてしまう魔法にかかった女性は数知れず。パール・ピアスは、ユーミンのイメージを決定づけた「都会で働く女性の日常」を描いた おしゃれな作品です。

◇角松敏生（かどまつ としき）『WEEKEND FLY TO THE SUN(ウィークエンド・フライ・トゥ・ザ・サン）』

都会と海の香りがするサウンドで構成されています。4曲目までが都会の生活者の平日（1・2曲目が午前中、3曲目が昼、4曲目が夕方以降）を、5曲目は週末のイメージです。6曲目から全曲バラード、最後は早朝4：00を迎える完成度の高い作品。このアルバムと3作目「ON THE CITY SHORE(オン・ザ・シティ・ショア）」は、私にとって青春時代の象徴です。ここに収録されていませんが、「RAMP IN(ランプ・イン）」はお勧めの1曲です。

◇山下達郎（やました たつろう）『FOR YOU(フォー・ユー）』

名曲「クリスマス・イブ」が収録された「MELODIES(メロディーズ）」の前の作品です。リゾート感覚に似合う音楽として受け入れられ、この頃から「夏だ、海だ、タツローだ!」という言葉が誕生。「SPARKLE(スパークル）」「LOVELAND, ISLAND(ラブランド・アイランド）」「あまく危険な香り」など、リゾート音楽であふれています。「流行りものじゃない音楽」「(やりたいことをやるという）オタク願望の実現」を目指して作られた作品です。

◇竹内まりや『VARIETY(ヴァラエティ）』

「本気でオンリーユー(Let's Get Married)」「Plastic Love(プラスティック・ラブ）」「マージービートで唄わせて」など名曲多数。全曲の作詞・作曲を手がけ、歌声だけではない才能と、夫・山下達郎によるプロデュース＆アレンジの素晴らしさが際立つ作品です。アメリカンポップス、70年代ソウルなどタイトル通りバラエティ豊富な作品です。

…はっ！申し訳ありません！シャロームであることをすっかり忘れ、完全に自分だけの世界に入り込んでしまいました。でも、何だか調子が出てきました♪ この勢いのまま、次回は「70年代女性アイドルお勧めの名曲」を紹介します♬

◆中体連結果報告　　選手の皆さん、よく頑張りました！（写真は次号で紹介します）

◇バドミントン女子
　女子ダブルス　第3位　天野 恵奈(3年) 佐藤 愛華(1年)　※県大会出場
◇卓球
　ベスト16　小林 流碧(1年)
　小田桐 健太郎(2年)2回戦進出　　五十嵐 陽乙(3年)2回戦進出
◇バスケットボール女子　※弘前三中と合同チームとして出場
　1回戦(対 弘前東中) 32－101
◇陸上
　男子共通砲丸投げ　第3位入賞　江良 優太(2年)
　男子2・3年1500M　第5位入賞　三上 大夢(3年)　　第7位入賞　清野 快斗(3年)　　第9位　平井 悠雅(2年)
　女子3年100M　　第4位入賞　工藤 伶衣(3年)
　女子共通800M　　第5位入賞　中澤 咲響(3年)
◇体操　※団体・個人とも県大会出場
　男子団体　第1位
　男子個人　第1位　葛西 太夢(3年)　　第2位　小島 埜和(2年)
　　第3位　山本 杏真(2年)　　第4位　山本 由真(2年)
　　第5位　葛西 元夢(1年)　　第6位　竹谷 俊亮(2年)
　女子個人　第1位　阿部ことみ(1年)　第2位　小島 咲夏(3年)

◆第45回日本リトルシニア野球選手権東北大会　楽天ーグルスＣＵＰ　結果

日本選手権大会出場を目指して臨んだ大会ですが、健闘及ばず、勝利に手が届きませんでした。
　1回戦　弘前白神2－弘前聖愛10（6回コールド）
　2回戦　仙台太白0－弘前聖愛10（4回コールド）
　3回戦　秋田北　6－弘前聖愛　2

◆花の日礼拝　6月11日(金)　お花のご協力ありがとうございました

聖愛が大切にしている宗教行事の1つです。花の日礼拝の讃美歌は阿保先生が大好きな「第Ⅱ編26番『ちいさなかごに』」です。
花束作りは中学3年生が担当。放課後、中高の宗教委員が、市役所をはじめ、介護施設、保健所、警察署、消防署、バスターミナル弘前駅などを訪問し、日頃の感謝を伝えました。
中学生は、1年が枡形交番、2年は東消防署枡形分署、3年は千年園にお花を届けました。訪問先で、すてきな笑顔に出会えましたか？